



# 札幌の未来を拓く まちづくり



札幌市 まちづくり政策局 企画課 中本 和弥

- 明治2年(1869年) 開拓使が設置
- ▼
- 明治9年(1876年) 札幌農学校開学
- // 国内初の官営麦酒醸造所完成
- ▼
- 昭和25年(1950年) 第1回雪まつり開催
- ▼
- 昭和47年(1972年) 冬季オリンピック開催
- // 政令指定都市に移行
- ▼
- 令和4年(2022年) 市制100周年



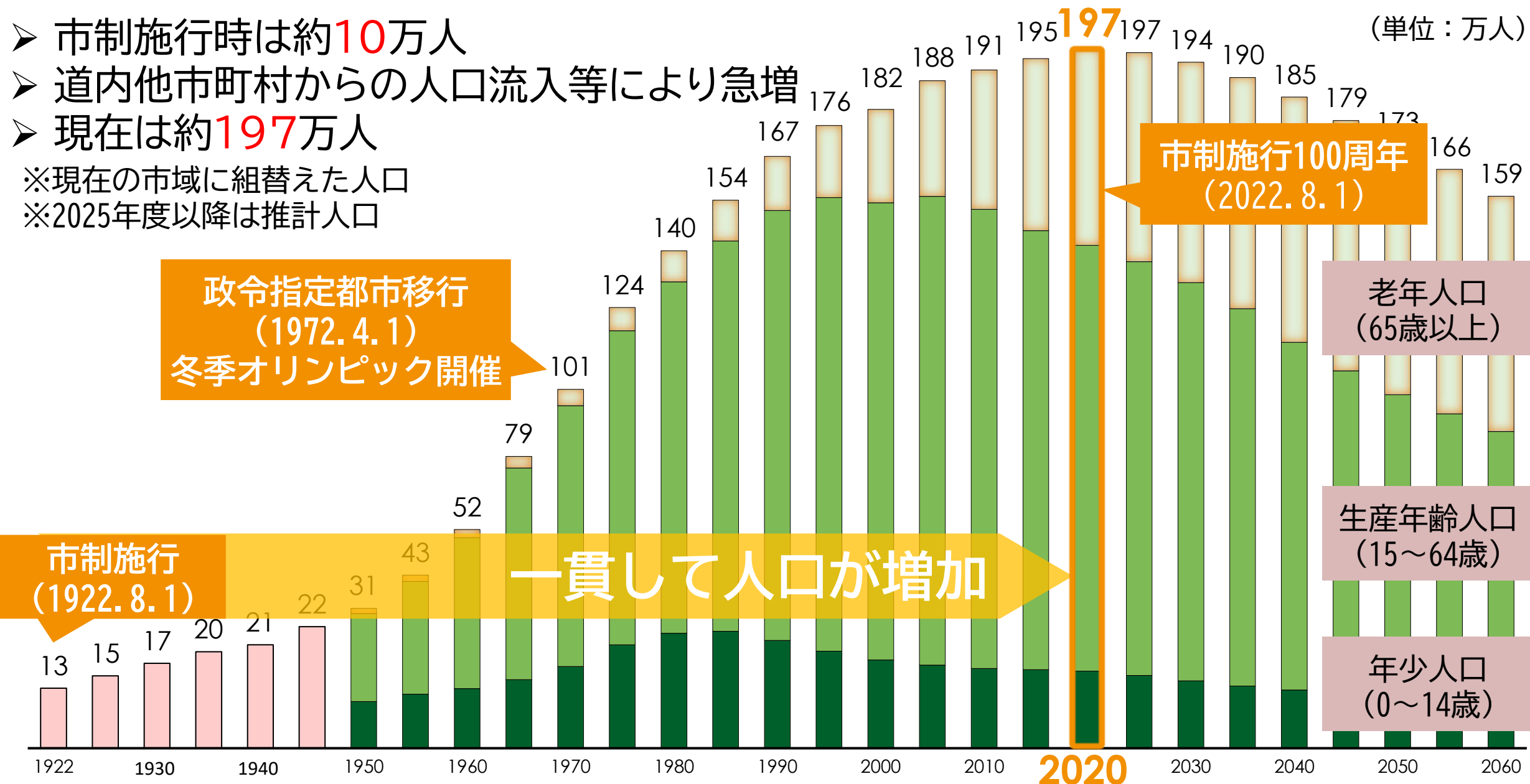
島義勇 像  
(札幌市役所ロビー)

# 札幌市の人口

- 市制施行時は約**10**万人
- 道内他市町村からの人口流入等により急増
- 現在は約**197**万人

(単位：万人)

※現在の市域に組替えた人口  
※2025年度以降は推計人口



政令指定都市移行  
(1972.4.1)  
冬季オリンピック開催

市制施行  
(1922.8.1)

一貫して人口が増加

市制施行100周年  
(2022.8.1)

老年人口  
(65歳以上)

生産年齢人口  
(15~64歳)

年少人口  
(0~14歳)

# 第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン、 アクションプラン2023について



## <目指すべき都市像>

「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、  
豊かな暮らしと新たな価値を創る、  
持続可能な世界都市・さっぽろ

## まちづくりの重要概念

ユニバーサル(共生)

ウェルネス(健康)

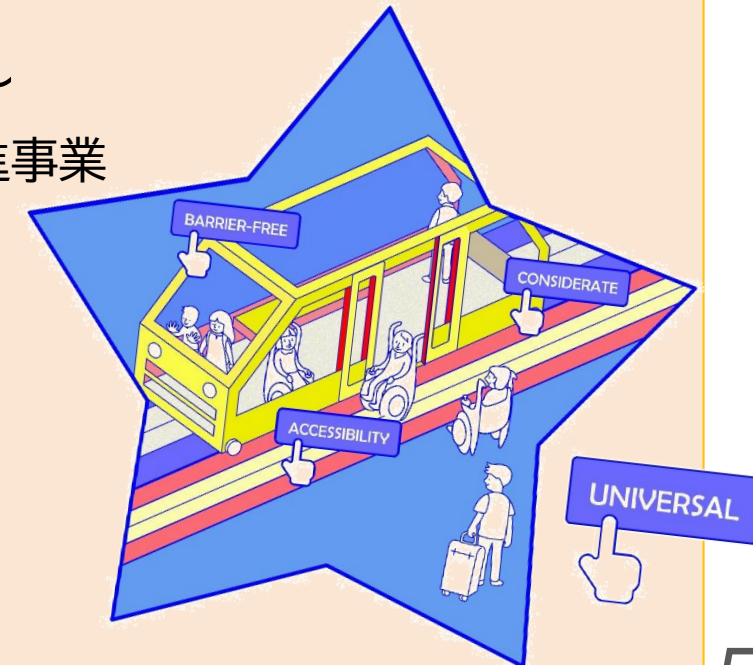
スマート(快適・先端)

## ユニバーサル(共生)プロジェクト

### 障壁(バリア)を取り除くとともに、 全ての人の利便性の向上に向けた取組の推進

#### <三本柱>

- ①誰もが円滑に移動することができ、  
快適に利用できる施設などの整備～移動経路・建築物～  
【主な事業】安全・安心な道路環境の整備事業、地下施設バリアフリー化推進事業
- ②当事者への支援と情報発信の充実 ～制度・情報～  
【主な事業】性的マイノリティ支援事業、障がい者冬期移動円滑化推進事業
- ③心のバリアフリーの浸透と  
誰もが活躍できる環境の整備～意識～  
【主な事業】ユニバーサル推進事業、福祉のまちづくり推進事業



## ウェルネス(健康)プロジェクト

### 生涯を通じた健康づくりや 社会参加の場の充実に向けた取組の推進

#### <三本柱>

#### ①健康行動の促進 ～身体的な健康(ソフト面)～

【主な事業】ウェルネス推進事業、ウインタースポーツ普及振興事業

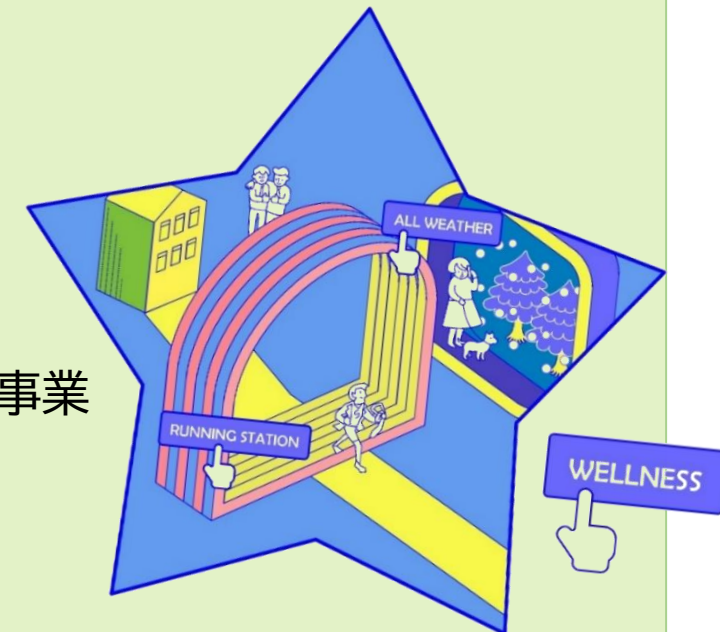
#### ②ウォーカブルシティの推進 ～身体的な健康(ハード面)～

【主な事業】歩きたくなるまちづくり推進事業、地域交流拠点等まちづくり推進事業

#### ③人生100年時代の学びと社会参加の促進

～精神的・社会的な健康～

【主な事業】次世代の活動の担い手育成事業、札幌シニア大学運営事業



## スマート(快適・先端)プロジェクト1

### スマートシティの推進と人材育成・産業競争力の強化

#### <三本柱>

##### ①行政のデジタル改革

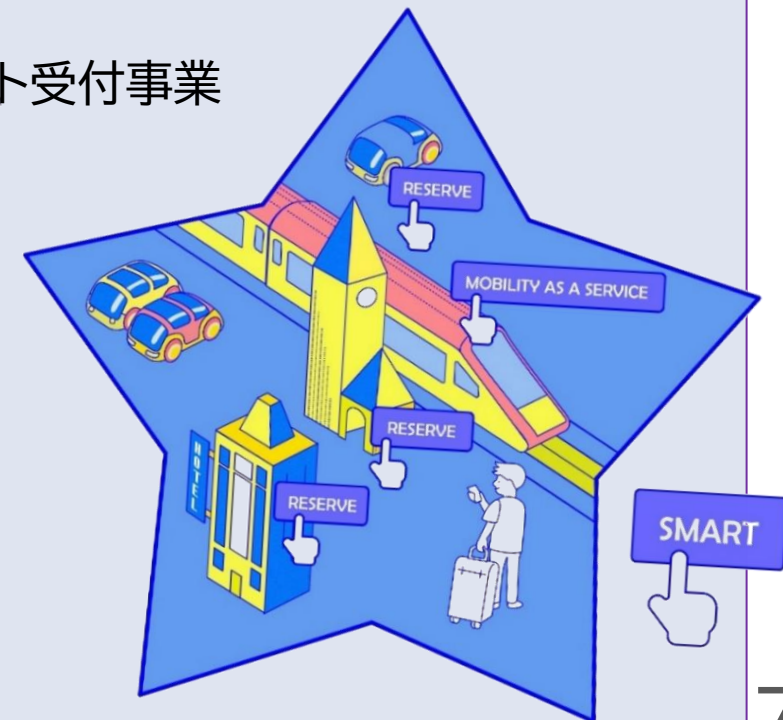
【主な事業】行政手続のオンライン化推進事業、大型ごみ収集インターネット受付事業

##### ②地域社会のデジタル改革

【主な事業】スマートシティ推進事業、中小企業DX推進事業

##### ③人材育成・産業競争力の強化

【主な事業】高校改革推進事業、GIGAスクール構想推進事業



## スマート(快適・先端)プロジェクト2

### ゼロカーボンの推進と冬季の生活を維持し、 雪を積極的に利活用する取組の推進

#### <三本柱>

#### ①ゼロカーボンの推進

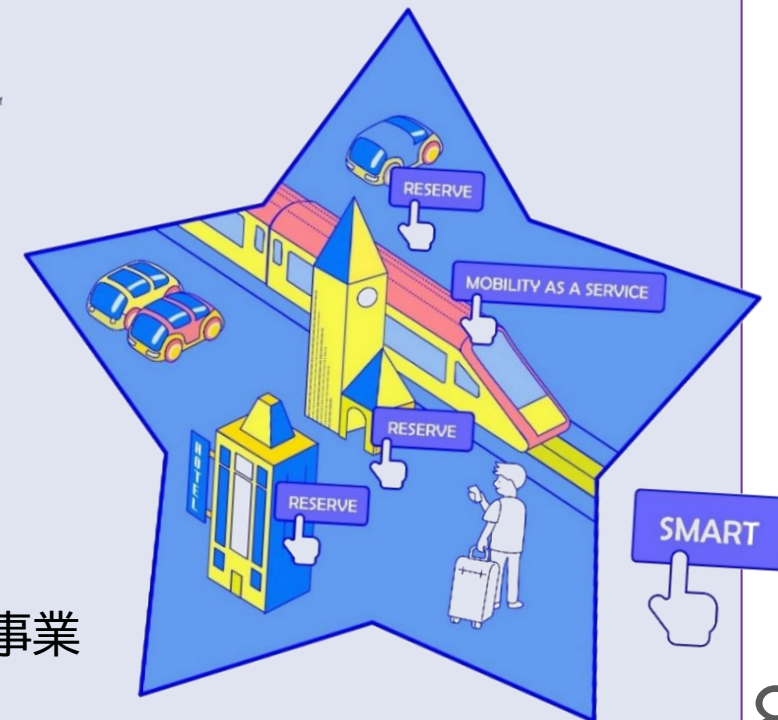
【主な事業】住宅のエネルギー源転換実証事業、水素利活用促進事業

#### ②雪との暮らし(共生)

【主な事業】持続可能な雪対策推進事業、道路除雪事業

#### ③雪の利活用

【主な事業】スノーバースタウンSAPPORO促進事業、スノーリゾート推進事業





## 人口減少緩和プロジェクト

結婚や出産を望む市民の希望を実現するとともに、  
住み続けたくなる取組の推進

### <三本柱>

#### ①質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり

【主な事業】スタートアップ・エコシステム構築事業、企業立地促進事業

#### ②結婚・出産・子育てを支える環境づくり

【主な事業】子ども医療費助成事業、第2子以降の保育料無償化事業

#### ③若い世代へ向けたアプローチの強化

【主な事業】さっぽろ未来創生プラン推進事業、大学連携強化推進事業



## 札幌市半導体関連産業集積・海外企業誘致等推進会議

①半導体産業振興PT

②人材確保・育成PT

③暮らし環境PT

④海外企業等誘致推進PT

⑤外国人受入環境PT

5つのプロジェクトチームを設置

**北海道とマンガのミライ**

令和5年 **10/12(木)→12/12(火)**

札幌市中央図書館 1階展示室

入場無料

平日 8:45～20:00  
土日祝 8:45～17:00  
※2・4水曜日は図書館の休館日ですが展示はご覧いただけます(8:45～17:00)

講演会開催!

**「マンガのミライ 北海道のミライ」入場無料**

講師：竹内 美帆氏 (星槎道都大学美術学部デザイン学科専任講師)  
日時：11月4日(土) 14:00～15:30 (開場 13:30)  
会場：札幌市中央図書館 3階 講堂  
定員：120名 (事前申込制・先着)  
申込方法：札幌市コールセンター (詳しくは裏面へ)

主催：札幌市中央図書館 (調査相談係)

関係者各位

2023年9月14日  
札幌市まちづくり政策局プロジェクト担当部

『あさきゆめみし』×『日出処の天子』展  
—大和和紀×山岸涼子 札幌同期二人展—

札幌市では「ポップカルチャーを活用した事業」に関する取り組みの一環として、札幌市にゆかりがあり、「北海道マンガミュージアム構想」の発起人代表を務める大和和紀氏、同副代表を務める山岸涼子氏の企画展を実施いたします。

※「北海道マンガミュージアム構想」とは、北海道出身のマンガ家である大和和紀氏と山岸涼子氏を中心とし、地元北海道にマンガ文化の拠点となるマンガミュージアムを設立しようという構想であり、北海道出身もしくはゆかりのあるマンガ家 29名(発起人 18名+賛同者 11名)が活動しているプロジェクトです。

企画展名：『あさきゆめみし』×『日出処の天子』展 —大和和紀×山岸涼子 札幌同期二人展—

開催期間：2024年3月9日(土)～3月24日(日)

会場：東1丁目劇場 (札幌市中央区大通東1丁目)



©大和和紀/講談社



©山岸涼子/KADOKAWA

大和和紀氏と山岸涼子氏は、ともにマンガ家を目指していた札幌の高校時代から交流があり、その後、プロの道に進んで日本を代表するマンガ家となりました。そんなお二人の代表作、『あさきゆめみし』(大和和紀氏)と『日出処の天子』(山岸涼子氏)にスポットを当てた企画展です。また、オリジナルグッズ販売、お二人によるトークイベントも開催予定。詳細については、後日発表いたします(11月中旬予定)。

- 内容は変更になる場合があります。
- 当リリースに掲載されているイラストデータ(2点)を用いてニュース発信をしてくださる際は、以下の担当までメールでご連絡ください。別途メールにてイラストデータをお送りいたします。

【お問い合わせ】札幌市まちづくり政策局プロジェクト担当部

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階

電話番号:011-211-2775 FAX:011-218-5109 Mail: pop.culture@city.sapporo.jp

ご清聴ありがとうございました

